



### 当院総合診療科医長 鈴木諭先生の 医療講演 & 懇談会



講演前から関心が高く、7月30日(土)は63名もの参加者が集まりました。総合診療と家庭医療の違いや必要性、臓器別専門医と総合診療医のそれぞれの役割、「総合診療はあなたを専門としている専門医です」に皆さんうなずいていました。小学校の講話や班会に出張講座をしている活動、在宅医療の取り組み等の紹介がされ「地域から声がか

ければ可能な限り行きます。ぜひ呼んで下さい」と地域に出ていく大切さと先生の熱意が伝えられました。

講演後の懇談会では「泌尿器の病気になることでお世話になり始めたが、科の診療が縮小して不安で益々気持ちが落ち込んでいたが、今日の講演で気持ちの中でお世話になれる先生の確保ができてよかった」と総合診療科や鈴木先生に期待を寄せる声が聞かれました。

また最後の「この地域だからこそ若い医師や後に続く医師を育てられる。自分自身も成長したいし後輩の育成をこころいしました。



組合員さんとともに当地域の医療を支え、医師を育てる気持ちで共有できた講演会 & 懇談会となりました。

昨年引き続き村瀬守康さんの日中戦争の写真、広島・長崎の悲惨な原爆のパネル等170点が展示され、戦争の悲惨さを伝えていました。

参加者からは「最近の世の中の動きは戦争できる体制に向かっているようで心配です」と感想が寄せられました。

戦争の記憶を風化させないためにとの願いを込めて、第36回平和のための戦争展が8月8〜10日の3日間、開催されました。今年は、初めて利根中央病院の1階「きらめきホール」で開催し、延べ200人

を超える来場者がありました。8日には、当生協が担当した戦没者名簿の前に献花台が設けられ、白い菊の花がささげられました。戦没者名簿の中に父親の名前を見つけた来場者は、食い入るように見入っていました。

10日の最終日は、「戦中・戦後の体験を語る会」が行われ、小林一義さんからは、「兵隊のスズメ」ばかりの少年時代、川崎浩輝さんからは、「私の戦争体験記」と題して、東京大空襲で命からがら上野の山に逃げて助かったことなどが話されました。



### 第36回 平和のための戦争展 戦争の悲劇を繰り返さない

### とね祭り開催

8月21日、とね在宅総合センターにて『とね祭り』が行われました。天候にも恵まれて数年ぶりに屋外での開催ということもあり、準備にも気合が入ります。

職員による、ギターとドラムの演奏や踊りの出し物、利用者も一緒に盆踊りをおど

り、あつという間に時間が過ぎてしまったように感じます。「楽しかったよ」と利用者の笑顔を見ることができ、私たちも嬉しく思います。組合員や学生のボランティアにも協力していただき、無事にとね祭りを終えることができました。ありがとうございます。

今年、利根沼田から組合員一人、職員二人の合計三人が世界大会に参加しました。私は、初日と最終日は県立総合体育館における開会式及び閉会式に参加。真ん中の日には、十六ある分科会のうち、私たちはバスを連ねて呉基地の調査に加わりました。

原爆ドームのある爆心地から、広島湾沿いに南東へ二十キロ進むと、戦前から軍港として名高い「呉港」につきます。対岸の「江田島」には、かつて海軍兵学校もありました。今では、湾内のいたるところ、米軍や自衛隊の貯油所、

火薬庫、射撃場、化学工場などが散在しています。呉も岩国もひっくりかえった広島湾一帯が、いつの間にか、日米の軍事基地群や軍需

産業の本拠地になっていくことがわられます。史上最大級と言われた戦艦「大和」は、呉港のドックで建造されたが、航空母艦と戦闘機を組み合わせた米軍の迅速な攻撃に対処できないまま、わずか数年で撃沈されてしまいました。

海軍基地には、艦と運命を共にした戦死者三千人余りの名を刻んだ石碑が並び、静かに海を見下ろしています。巨大なドック跡のすぐかたわらでは、折しも自衛隊の黒い潜水艦八隻が碇泊中で、捕獲された鯨のように夏の陽ざしを浴びていました。

## 社保学校 参加報告会

原水爆禁止2016世界大会 広島 8/4・5・6

第30回 日本高齢者大会 東京 8/28・29

日時 9月9日(金) 午後5時30分～午後7時

会場 利根中央病院 「組合ホールきらめき」



「みなかみ町東峰 安達 忠夫記」



「みなかみ町東峰 安達 忠夫記」



人材確保委員会主催の医局バーベキュー交流会が、8月13日に開催され、医師や研修医、医学生、生協組合員や職員など、合計31名が参加しました。



入職してから7年間、外来サービス課で受付・会計業務や保険請求などを行ってきましたが、このたび、組織部に異動となりました。担当させていただきます。

- ### 新任組織担当者紹介
- 7月の新加入者は名義変更を含めて59人でした。(敬称略)
- 〈沼田東支部〉 藤岡 初江
  - 〈山路和子〉 前原 一彦
  - 〈沼田中支部〉 三原 健次
  - 〈藤井 征子〉 豊野 治美
  - 〈坂本 亜紀〉 谷川 祐子
  - 〈沼田西支部〉 村山 ナナ
  - 〈佛川 広美〉 白沢 幸吉
  - 〈沼田北支部〉 鹿野 幸吉
  - 〈鹿野 幸吉〉 松井 幸吉
  - 〈鹿野 幸吉〉 鶴淵 幸吉
  - 〈鹿野 幸吉〉 宮本 幸吉
  - 〈川場支部〉 宮本 幸吉
  - 〈月夜野西支部〉 星野 幸吉
  - 〈沼田東支部〉 小林 ミノ
  - 〈利根北支部〉 井上 トシ子
  - 〈沼田東支部〉 小林 和子
  - 〈薄根支部〉 谷川 祐子
  - 〈白沢支部〉 牛口 久江
  - 〈月夜野東支部〉 若林 三吉
  - 〈月夜野東支部〉 星野 光代
  - 〈月夜野東支部〉 木村 京子
  - 〈月夜野東支部〉 原澤 智子
  - 〈旧赤城村地区〉 塚越 仁志
  - 〈旧赤城村地区〉 星野 文雄
  - 〈旧赤城村地区〉 星野 真美
  - 〈水上市支部〉 高橋 京子
  - 〈昭和東支部〉 林 信子
  - 〈昭和東支部〉 後藤 洋子
  - 〈昭和南支部〉 高橋 里志
  - 〈昭和南支部〉 塚越 仁志
  - 〈旧赤城村地区〉 星野 文雄
  - 〈旧赤城村地区〉 星野 真美

# 待望の特養建設応募へ 病院跡地を活用して

特別養護老人ホームは生協法人では作れませ  
るので、社会福祉法人「とね虹の会」設立準備  
会を立ち上げました。特養建設事業者に選定さ  
れる事、特養建設を成功させる事を目指して公  
募準備を進めています。

設立を希望する事業所の公募がされ、事業者  
として選定された際には、社会福祉法人を設立  
し、旧利根中央病院跡地へ特養を建設する予定  
でいます。  
実現すれば地域福祉の活動と連携した、より幅  
の広い地域づくりに貢献できると考えています。

## 特別養護老人ホームと 老人保健施設 どう違う?

通称、特別養護老人ホーム  
(以下特養)の正式名称は介護  
老人福祉施設、通称老人保健  
施設(以下老健)の正式名称は

「介護老人保健施設」です。ど  
ちらも介護認定を受け、介護保  
険で利用できる入所施設です。  
特養の入所要件は2015  
年度から原則要介護3以上と  
なりました。名称が示している  
ように特養は老人保健法に基

「保健施設」の名が示す通り医  
師や看護師等の職員が配置さ  
れ、家庭への復帰を支援するこ  
とを目的としています。そのた  
め、入所期間は原則3カ月とな  
っています。老健は生協法人や  
医療法人なども設立・運営する  
ことができます。



## 介護老人保健施設(老健)

病状が安定している人に対して、医師の  
管理のもとで看護、介護、リハビリを行  
う施設。家庭への復帰を支援。

## 特養の役割・機能は?

づく「福祉施設、老健は介護保  
険法に基づく「保健施設」です。  
寝たきりや認知症で常時介  
護が必要で、自宅での介護が  
困難な人が入所し、食事、入  
浴、排泄などの介護や療養上の  
世話が受けられる施設です。重  
度の介護が必要な方や低所得  
者・身寄りがなく介護を必要と  
している人の「終の棲家」とし  
ての役割が期待されていて、低  
所得者(第1〜3段階)が入居  
者の約80%を占めています。ま  
た、低所得者支援も含め、地域  
福祉への貢献が求められる施  
設で、こうした役割と機能が期  
待されていることから、設立母  
体は社会福祉法人又は地方自

## 老健の役割・機能は?

老健は病院で治療した後な  
ど病状が安定した人に対して、  
医師の管理のもとで看護、介  
護、リハビリを行う施設です。



社会福祉法人  
設立準備室長  
細田 直之

治体に限られています。

## 自由な生活はできない

地域は国民年金受給者が多く、  
総代会のたびに特養建設の要  
望が出されてきています。

自発的な共同組織」で「組合員  
への最大奉仕」を目的としてい  
ます。生協は組合員が出資・利  
用・運営し組合員の願いを実現  
する組織です。

しかし、診療所などの医療機  
関と違い、特養や老健は3年ご  
とに策定される県や市の計画  
がないとつくれません。現在の  
計画は2015年度から20  
17年度までの事業計画です。  
2017年度、沼田圏域に特養  
と老健各100床が計画に盛  
り込まれています。設立を希望  
する事業所の公募がされ、事業  
者に選定されて初めて事業運  
営することができません。特養は  
生協法人では作れませんので、  
利根保健生協で特養の建設に  
応募することはできません。

## 特養建設で 地域貢献を更に

「安らかな環境の中で老後を  
迎えたい」これは万人の切なる  
願いです。しかしながら現在の  
社会情勢は、高齢者の独り暮らし  
世帯、老々介護や認知症の方  
が年々増加し、「病院を退院し  
たが行き場がない」など、個々  
の力ではどうにもならず、悩み  
を抱えている人が  
が多くなってい  
ます。

## 生協と社会福祉法人 どちらがう?

生協も社会福祉法人も「非営  
利組織」です。生協は「国民の

## 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

寝たきりや認知症で常時介護が必要で、自宅では介護が困難  
な人が入所。食事、入浴、排泄などの介護や療養上の世話が  
受けられる。



旧病院周辺で  
は、「病院が移転  
してさみしくな  
った」との声が聞  
こえます。病院の  
跡地を活用し特  
養建設ができれ  
ば、まちづくりに  
も貢献できます。  
特養建設を実現  
して利根保健生  
協が取り組んで  
いる「安心して住  
みつづけられる  
まちづくり」を更  
に発展させまし  
よう。

## なかまの作品

### 俳句

- 緑陰に憩う常連車椅子 沼田市清水町 笛田 昭二
- 風ためて甚平軽き立居かな 沼田市高橋町 生方 辺秋
- 輝きて踏んばつてゐる茄子の牛 沼田市高橋町 白井孝四郎
- 詫言に本音ひと言葉参り 沼田市高橋町 名胡桃董光
- つきまとうモリス信号終戦日 沼田市高橋町 阿部 邦克
- 今朝挽きて六個のピーマン手みやげに 沼田市高橋町 狩野 章子
- 玉の汗散らして打てり卓球台 沼田市沼田町 角田ひろ子
- 百日紅お寺の屋根の反り返し 沼田市沼田町 戸丸 雅代
- 遠き空 鯛 奏づ 同期会 沼田市鹿野 宇敷真由美
- 有難やなにもせで見える稲の花 沼田市沼田町 須藤 薫
- 洗はれし靴並びる残暑かな 沼田市沼田町 平井登志絵
- ストアーの切りし西瓜や核家族 沼田市沼田町 番場 正夫
- 昌幸の気配や秋の名胡桃桃城 沼田市沼田町 増田 耕寿
- 日の入りの時が早まる葉月かな 沼田市沼田町 石田みよ子
- 朝顔や陽に真向かえぬ性かなし 沼田市沼田町 梅沢 まつ
- 白百合の夜目にも主張美の姿 沼田市沼田町 小林 仁作

### 短歌

- 仏前の厚き座ぶとんにすわりいて合わす孫の手な 沼田市西原新町 津久井 四女子
- んとふくよか 沼田市西原新町 津久井 四女子
- 藤棚に異常気象の贈物二度目の花が浴衣になほふ 沼田市東倉内町 河原 由美
- 我が家の前建ち居し工場壊されて子持の雄姿目の 沼田市清水町 堀 越京子
- 前に見ゆ 沼田市清水町 堀 越京子
- 杖つきて庭を巡れば日びに咲く色とりどり花が心 沼田市高橋町 森 田 妙子
- なごみて 沼田市高橋町 森 田 妙子
- 湯畑の木道つたひ散策すともどなく沸く湯の香り 沼田市高橋町 白井 恵美子
- しむ 沼田市高橋町 白井 恵美子
- 「買うほうが安いみたい」と云われても今日も元 沼田市高橋町 川 田 秋 水
- 気で菜園に立つ 沼田市久屋原町 川 田 秋 水
- 酷暑にも空見あげれば秋あかね季の流れは日びに 沼田市久屋原町 渡 丸 共 代
- うつろふ 沼田市久屋原町 渡 丸 共 代
- 金柑の黄にかがよいて枝垂れをり杉群透す朝の日 沼田市久屋原町 田 村 ふ さ
- 眩し 沼田市久屋原町 田 村 ふ さ

### 川柳

- 公園のブランコが見る人模様 沼田市薄樹 加瀬田フサエ
- アベノキスなで米価が下がるのか 沼田市堀野 今井 栄一
- ポケモンが世代と足を鍛えてく 沼田市柳町 津久井富子

作品募集  
\*俳句(当季雑詠)・短歌・川柳をお寄せ下さい。  
毎月15日頃締切。  
〒三七八〇〇五三 沼田市東原新町一八六一の一  
利根保健生協「なかまの作品係」  
メール投稿 sukusuku-tone@tonehoken.or.jp

7月班会開催一覧

支部名	班名	班長・代表名	人数	班会内容
沼田東	上原町 7-3	生方 輝房	3	脳トレ
	上原町 6-2	村田 定蔵	3	脳トレ
	材木町 11-3	小林 永久子	7	痛風とは
	材木町 1	小野 のぶ	3	足指力・握力チェック
	材木町 2	大谷 好子	3	足指力・握力チェック
沼田南	健康班	染谷はるい	6	筋トレ
	健康班	高橋 道子	5	脳トレ
沼田北	鍛冶町 10	馬場半次郎	5	乳がんの話
池田	いこい句会	永井 達郎	4	俳句会
利根北	岡谷 西部1	牧野 和恵	6	サニーホームひまわり見学
	平川合同	井上 裕次	78	グラウンドゴルフ大会(9回)
川場	穴原 1・2	中澤 貞祇	9	脳卒中とは・笑いヨガ
	大原合同	金子 好男	23	健康体操・輪投げ(4回)
利南	中野合同	小野里まさ代	6	尿失禁のはなし
	川場湯原太郎合同	田中 利明	11	認知症予防
白沢	上久屋馬場	織田澤はま子	4	動脈硬化について
	尾合合同	角田 梅子	8	腰痛体操
昭和東	滝久保合同	田村 廣子	6	脳トレ・血管年齢チェック
	田中・野原合同	杉木 哲二	9	脳トレ・血管年齢チェック
昭和南	大堀合同	吉野たか子	4	脳トレ・血管年齢チェック
	川額入原上1	板橋きみ枝	4	筋トレ・唄・体操
沼田西	川額入原上2	高橋 マキ	5	筋トレ・唄・体操
	川額入原中2	堤 栄子	5	筋トレ・唄・体操
	川額入原下1	堀沢 雅子	4	筋トレ・唄・体操
	川額入原下2	堀 モリ	4	筋トレ・唄・体操
	スローアポロクラブ	小野 節子	9	健康について
薄根	清水町合同	小池よし子	5	そうめん班会
	薄根町合同	佐藤 郁子	4	そうめん班会
	薄根町合同	生方勢津子	5	そうめん班会
	榛名町合同	金子 京子	4	そうめん班会
	榛名町合同	加藤 岩男	3	そうめん班会
川田	恩田合同	穂苅 勝代	8	自宅でできる腰・膝痛体操
	ひだまりの会	岡野 行男	90	健康マージャン広場(9回)
月夜野東	ひだまりの会	岡野 行男	79	業務用カラオケを楽しむ(10回)
	下川町宮塚合同	深津 文子	4	認知症と介護保険について
月夜野西	政所合同	中村 秀夫	6	スカットボールを楽しむ
	政所合同	江口 健己	6	スカットボールを楽しむ
	真庭合同	真庭 利治	6	スカットボールを楽しむ
	後閑上・下入合同	渋谷 典子	5	筋トレ・脳トレ
	下牧原の中	山田八重子	5	脳トレ・脳いきいき体操
水	虹の会	木村かよ子	17	絵手紙教室(2回)
	さわやか班	都丸 富子	8	健康促進・自家用野菜の話
須川	月夜野町組合	長濱 水郎	5	立ちくらみについて
	月夜野町組合	林 友好	5	立ちくらみについて
水	月夜野町組合	岡田 完二	4	誤嚥性肺炎について
	月夜野橋上合同	石田千恵子	2	誤嚥性肺炎について
須川	幸知	岩井たけ子	6	転倒予防について
	鹿野沢 2	小幡サチ子	5	ちまき作り・運動・歌
	鹿野沢 6	小林マサ子	5	ちまき作り・運動・歌
	鹿野沢 芦間下1	羽鳥 孝子	4	ちまき作り・運動・歌
	阿能川上	阿部 圭助	4	笑いヨガ・成人の眼の病気
須川	阿能川下1	中島 東	5	笑いヨガ・成人の眼の病気
	阿能川下2	須藤 典子	5	笑いヨガ・成人の眼の病気
	藤原・藤原合同1	大坪 義一	4	脳トレ・尿チェック
	藤原・藤原合同2	朝倉 薫	5	脳トレ・尿チェック
	猿ヶ京	猿ヶ京合同	高橋よね子	11
須川	猿ヶ京合同	都丸 君子	11	リズム体操で体と頭を使う
	須川十二河原	富沢カズエ	3	転倒予防体操
職域・他	福寿草	岡嶋 禎子	24	脳いきいきラジオ体操(4回)
病棟・他	ふれあいの輪	西島みどり	16	熱中症の予防
総計	102班		616人	

7月まちかど健康チェック開催一覧

支部名	会場
片品	花の谷公園
高山	高山温泉ふれあいプラザ

9月まちかど健康チェック開催予定

支部名	日時	会場
高山	26日 17:00~19:00	高山温泉ふれあいプラザ

福寿草班



脳いきいき体操

リズムに合わせてテンポよく! ひとりで続けるのは大変な体操も、みんなで行うと自然と笑顔に。

月夜野東 真庭・政所合同班



腰痛・ひざ痛の話、体操

腰痛・膝痛の勉強をした後はみんなで予防体操! とっても賑やかな班会になりました。

月夜野東 下牧原の中班



脳トレ・体操

お部屋にイスを並べて、みんなで動けば脳もいきいき! 上級編は難しい〜〜!!!



おらがまちの 班会あれこれ

川場 中野合同班



流しそうめん

医学生も交えて夜の流しそうめんパーティー! 美味しいそうめんにみんな笑顔です。

白沢 ラビットの会



卓球/足指力チェック

いつまでもウサギのように元気にぴょんぴょん! 白沢支部で新たな班会が生まれました!

須川 須川合同班



転倒予防体操・笑いヨガ/血管年齢チェック

思いっきり笑って心も身体もリフレッシュ! 血管年齢チェックも行いました。

ボランティア交流会



8月6日にコープぐんまの方をお招きして、ボランティア委員会主催の第1回ボランティア交流会を開催しました。テーマはコープぐんまの有償ボランティアを知ることと生協のボランティア活動について。初めてにも関わらず沢山の質問が出され、「困っている人がいたらコープぐんまの有償ボランティアを紹介しよう!」という声もありました。

くらしと健康まつり

10月16日(日) 午前10時~午後3時 会場:沼田市十王公園 主催: 薄根ふるさと太鼓 保健生協各支部の模擬店 各種健康チェック 新鮮野菜・果物の販売 津軽三味線 鈴友会 投げもち ほか

期待していた医療講演を聞いて 2年ほど前に班会で「総合診療って?」をテーマにしました。「3時間待ちの5分診療」「パソコンばかり見ていて顔も見てくれない」「聴診器は首に下げているだけ」など、悪口雑言ばかり出る組合員の中から「鈴木先生に相談してみよう」の声が出て以来、患者と医師の距離が近づいた気がしていました。今回の鈴木先生の医療講演にも期待をしていました。

特に診療で心がけていることの一つに、患者の生活全体を理解されようとしていることです。家庭環境だけでなく、地域社会の営みの中で構築されるさまざまな要因も、患者理解の基にする姿勢に改めて感動しました。医療生協として推進する「地域包括ケアシステム」の中核医師として活躍を期待します。さらに最後の「おそろく定年まで利根中央病院、少なくとも群馬に」の言葉に、多くの参加者が感動したのではないかと思います。

心安らく新病院 私も妻も耳の病気で新病院に行きました。妻は病院に入っただけで治った気がしたといいます。 「水泳は続けたい」というと先生は「耳栓で大丈夫」といいました。線をつないでいるのを使用し、楽しく泳いでいます。新しい病院と親切な先生、静かな環境、心安らくひと時です。待つ間の仲間交流も楽しみのひとつです。 みなかみ町 K・Mさん

病院・診療所 上手な受診の仕方

- ① 受診した理由をしっかりと伝えましょう。(メモ活用も)
- ② 様子がわかる人が付き添いましょう。
- ③ 疑問に思ったことや理解できなかったことは聞きましょう。
- ④ ありがとうの気持ちを伝えましょう。

